

# 「地域主導による地球温暖化対策フォーラム」

～地域におけるエネルギーの有効活用及び地球温暖化対策のあり方について考える～

2016年11月4日にパリ協定が発効されたことを受け、世界的に温室効果ガス排出削減に向けた取り組みが加速しています。

地域においても地球温暖化対策に向けた取り組みを進めていくために、更なる再生可能エネルギーの導入や未利用エネルギーの有効利用、電力の省エネルギー化が不可欠となっています。そして、先駆的な取り組みを行っている地域の知見や経験を取り入れることが求められています。

本フォーラムでは、国際的な取り組みや先進事例等の講演を通じて、地域におけるエネルギーの有効活用及び地球温暖化対策のあり方について学ぶ機会を提供します。

**日時** 2017年 2/13(月) **場所** 愛媛大学 南加記念ホール(文京町)

定員 150名  
参加費 無料

## プログラム

時間	内容	登壇者
13:30～13:40	開会挨拶	松山市副市長 西泉 彰雄 愛媛大学 理事・副学長、 環境モデル都市まつやま推進協議会 会 長 大賀 水田生
第1部		
13:40～14:40	講演Ⅰ Green city Freiburg - Efforts to reduce greenhouse gas emission Municipal policy for the post-carbon age	フライブルク市環境保護局長 Dr. クラウス フォン ツァーン 氏
14:40～15:00	講演Ⅱ 「環境モデル都市」の取り組みについて	松山市 環境部長 大野 彰久 氏
15:00～15:30	講演Ⅲ ドイツとの自治体連携を通じた再生可能エネルギー 普及促進プロジェクト	在ドイツ連邦共和国日本国大使館 参事官 川又 孝太郎 氏
15:30～15:40	休憩	
第2部		
15:40～16:40	講演Ⅳ 再生可能エネルギーがもたらす水素社会 太陽光パネルのメンテナンスとリユース・リサイクル 技術について	愛媛大学大学院理工学研究科 教授 野村 信福 氏 株式会社工又・ピー・シー 代表取締役社長 伊藤 雅文 氏
16:40	閉会挨拶	愛媛大学 工学部長 八尋 秀典

お申  
込み

2/9 (木) までに E-mail または FAX でお申し込みください

E-mail : ondankataisaku@city.matsuyama.ehime.jp / FAX : 089-934-1861

ご記載いただきたい内容

[1] 氏名 (ふりがな) [2] 所属 (必須ではありません) [3] 電話番号 [4] E-mail アドレスまたは FAX 番号

共催：愛媛大学、松山市、「環境モデル都市まつやま」推進協議会

後援：内閣府地方創生推進室、「環境未来都市」構想推進協議会、中国四国地方環境事務所 高松事務所、四国経済産業局、愛媛県